

かなかった」みたいな感じで。自分がそういう、男の人が好きなんだよみたいな感じで言って、で、相手のことも好きなんだよって感じで言って。つい、ぼろぼろと言ったんですけど、「そうなんだ、わかったよ。でも、気持ちには応えられないや」みたいな。「でも、べつに嫌いにはならないから大丈夫だよ」みたいな感じでしたね。その後はちょっと悲惨なんですけど、わりと。なんていうかな、その後は何回か会ったけど、ちょっとぎこちなくて。自分の気持ちを伝えたのは、べつに、相手に受け入れてほしいとかっていう気持ちは微塵もなかったんですけど。やっぱ、むこうも無理だろうなって。異性愛者だってことは、彼女と付き合い合ってたこととかもあったりはして、まあ、わかってたので、そういう思いはなかったけれど、やっぱ、どうしてもつらかったりするところはあったから、ちょっと距離を置きたいというか、「ちょっとごめん、しばらく連絡とりたくない」みたいな感じで、ちょっと切れたというか、ちょっと連絡が途絶えてる。[カミングアウトは] 6月くらいに言って、11月くらいに、「会おうよ」みたいな感じで、むこうがすごい誘ってくれたんですけど、「ごめん、会えない」みたいな感じで、逆に、おれが避けちゃってるんですね。避けちゃってるってわけじゃないけど、自分のなかでもうちょっと距離を置きたいっていうのもあったりして、この前も「1月に会おうよ」って[メールが]きたけど、「ごめん、無理」みたいな感じで言って。いま、そういう状態です。つらいけど。なので、すごいほんとにいい人ですね。やさしい人です。

[カミングアウトは] その後に、何回かし

たかな。語学のクラスっていうのが大学であるんですけど、そのクラス、1ヵ月くらい[さぼって]。[クラスの] 仲いいひと何人かからメールが来ても、全員無視してたから、なんかもう、クラスに入るのも入りづらくなったので、まあ、1人の子がちょっと誘ってくれたから、女の子だったんですけど、その子に一応カミングアウトをして助けてもらいました。

[だから] 予備校の友だちに[して]、[その] 女の子にして、[あと] 知り合いの男の先輩に1人して、ですかね。だいたい全部、いわゆる失敗はしなかったです。みんなわりと「あつ、そうなんだ」っていうふうに[反応してくれてる]。まあ[相手を] 選んでるってことはあるんですけど、やっぱ見極めてるので、反応はいまのところ悪くなくて。[見極めるって] やっぱ、とりあえずは、[ぼくと相手との] ふたりの関係性ですよ。しっかり信頼し合ってるってところに、すごく重要視して。仲良く信頼関係築けてたら[カミングアウトしても] 大丈夫、って考えてますね。

高校と大学だと、自由度が違うじゃないですか。高校とかは、なんだろう、閉じ込められた場というか、すごい閉鎖的というか。とかだと、やっぱ、なかなか近づきたいし、自分のすべてを見せてるわけじゃないけど、なんか、べたべたした付き合い方になっちゃうけれども、予備校、大学だと、ある程度距離を置いた付き合いもできるので、そういう意味でやっぱ付き合いやすかったのかな。それでやっぱ、信頼関係、ちょっとずつだからすごい時間がかかったんですね。予備校の、その最初の好きだった男の人とかもだんだんと仲良くなれたし。

急激に仲良くならなくてよかったから。クラスの子とかも、やっぱ、2年目にカミングアウトできたりだとか。予備校の女の子とかも、距離を置いて仲良くなれたっていうのが大きかったかな、というふうに思います。

### もうちょっと世の中が変わったら、もう一度ゲイに生まれたいと言えるのかな

〔同性を好きでよかったことってあるか、ですか?〕いまは、なんか、自分はすごい恵まれてるところもあると思うんですけど。「すこたん」とかイベントに参加してると、同世代だけじゃなくて上の方とも交流ができるから、すごいいろんな意見とかも聞けることとかもできて。学生だと、やっぱどうしても、学生としか付き合わないんですけど、上の人とかとも交流ができたりする部分は、他の人よりも世界が広がりますし、考え方が柔らかくなってる部分があるなあって。やっぱ、大学で普通にノンケ生活してたら知り合えない人とかどんどん知り合っていける。仲いい人も違う大学の人だし、そういう意味でどんどん自分の世界が広がっていったらっていう部分と、もうひとつは、世間の価値観に縛られない考え方をだいたいできるようになってきてる部分があったりもして。ロールモデルとかやっぱ世の中にあると思うんですけど、それ以外のことも考えられるようになってきて、すこしなんか多様なことも考えられるようになってきてるかなって思うこともあったりして、それはすごいよかったのかなって思ったりしています。

〔生まれ変わってもゲイでいたいと思うかどうか、ですか?〕難しいところですね。

正直な気持ちは、半分半分っていうのが、いまの自分のなかの答えだと思ってんですけど、その答えっていうのは今後の人生の自分の選択によって変わってくるのかなって考えてるんで、これから自分がもしほんとに幸せになると、やっぱ、もう一度ゲイとして生まれたいと思うとは思ってんですけど。まあね、いま、少数派ですから、どうしても大変な部分はあると思うから、たまに、なんか不安になるというのものもあるから、何とも言えないけれども、自分としては、やっぱ、いまを良くしていくほかないのかなって思いますね。

〔でも〕それまでのプロセスは大変じゃないですか。もう一回やれって言ったら、やっぱ、小中高とかはつらい部分が大きかったかな。そういうことを考えると、すぐにはやっぱ、〔もう一度ゲイに〕生まれたいとかはないし、それこそいま、東京に来たからいろんな人に出会えるけれども、地方にいたらそれはそれで、いまよりか絶対に自分らしくありづらい場所だったろうからと思うと、やっぱ、必ずしも誰もがすごいしやすい世の中だとは思わないから、自分だけの意見で、いまは楽しいから、じゃ、生まれ変わりたいとかは、やっぱ言ったらいけないのかなと……。もうちょっと世の中が変わったら、うん、生まれ変わりたいって言うのかなって思います。

〔現状だと〕なんか、自分も大学にはあんまり知り合いはいないので、〔友だち同士つれだって食べてる〕学食とか見ると、きらびやかな世界だみたいな(笑い)。そういうこと考えると、やっぱ、〔ゲイ仲間との世界もノンケとの世界も〕全部楽しめたらいいじゃないですか、人生も。オフとオンじゃ

ないけど、切り換えてる部分があると、た  
まに、なんかここもほんとは楽しめるのか  
なっとかね、思うときがあったりはして。

なんかちょっと、つらくないって言ったら  
ウソかな(笑い)。そういう部分もあります。

## アンケートご協力のお願い

特定非営利活動法人ピアフレンズと厚生労働省研究班では、性的マイノリティである男性同性愛者の”生きにくさ”や、HIV/AIDS に関する調査を協働で実施しています。

このアンケートはそうした活動の一環として実施し、皆様が日々感じている”生きにくさ”をもとに、それに対する社会的支援のあり方を公的に検討するうえで、とても重要な手がかりになります。そのためアンケートにご協力いただけないでしょうか。

なお、アンケート結果は回答全てを研究者のみが集計し、あなた個人が特定されることはありません。集計結果については、行政や学会および厚生労働省エイズ対策研究事業として国に報告するなど、今後の男性同性愛者の社会的支援に関する施策検討や、HIV 感染予防活動に役立たせていただきます。

アンケートの回答結果について集計した結果から、ピアフレンズと厚生労働省研究班では皆さんに役立つ情報を提供していきます。一人でも多くの方の正確な情報を集めるために、どうかご協力をお願いいたします。

特定非営利活動法人 ピアフレンズ

代表理事 石川大我

厚生労働省研究班 エイズ対策研究事業

研究代表者： 加藤 慶（横浜国立大学大学院環境情報研究院）

ご協力いただける方はご記入いただき、係員に手渡して頂くか、回収箱に入れて下さい。  
また、回答したくない項目については、ご回答いただかなくて結構です。

1. あなたの年齢を教えてください。

\_\_\_\_\_才

2. あなたの出生地はどちらですか。都道府県名を教えてください。

都道府県名(\_\_\_\_\_) 外国(国名\_\_\_\_\_)

3. あなたの現在の居住地はどちらですか。都道府県名を教えてください。

都道府県名(\_\_\_\_\_)

4. あなたの居住形態をお答え下さい。

- 1. 一人暮らし
- 2. 宿舍、寮
- 3. 親または兄弟姉妹と同居
- 4. 友達と同居
- 5. 恋人と同居
- 6. その他

5. あなたの最終学歴(在学中の方は該当項目に○)を教えてください。

- 1. 中学校卒業
- 2. 高等学校(卒業・在学中)
- 3. 専門・短大・高専(卒業・在学中)
- 4. 大学(卒業・在学中)
- 5. 大学院(修了・在学中)
- 6. その他(予備校など)

7. あなたはこれまでに、自分の性的指向(同性が好きであること)について、悩んだことがありますか？

- 1. ない……◎9へ
- 2. ある……■8へ

■8 性的指向に関して、どんなことで悩みましたか。もしくは今現在、悩んでいますか(いくつでも○)。

- 1. 孤独感
- 2. 親との関係
- 3. きょうだいとの関係
- 4. 友だちとの関係
- 5. 進路選択
- 6. プライバシーが守られない
- 7. 言葉の暴力(おかま等)
- 8. 学校でのいじめ
- 9. 家族からの虐待
- 10. その他(\_\_\_\_\_)

◎9. あなたはこれまでに、自分の性的指向(同性が好きであること)について、メリット(良かったこと)を感じたことはありますか。

- 1. ない……◎11へ
- 2. ある……■10へ

■10. 同性が好きであることに関して、どんなメリットを感じましたか(いくつでも○)。

- 1. 人生の視野が広がった
- 2. ゲイの良い友人ができた
- 3. サークル活動が楽しい
- 4. 恋人と出会えたこと
- 5. 進路選択の幅が広がった
- 6. その他(\_\_\_\_\_)

◎11. あなたはこれまでに同性愛についての否定的な情報を得たことがありますか。

- 1. ない……◎13へ
- 2. ある……■12へ

■12. 否定的な情報は、主にどこで/誰から得ましたか(いくつでも○)。

- 1. 学校(先生・友だち)
- 2. 図書館
- 3. 家族(親・きょうだい)
- 4. メディア(雑誌・テレビ等)
- 5. インターネット
- 6. ゲイの友人
- 7. その他(\_\_\_\_\_)

◎13. あなたはこれまでに同性愛についての肯定的な情報を得たことがありますか。

- 1. ない……◎15へ
- 2. ある……■14へ

■14 肯定的な情報は、主にどこで/誰から得ましたか(いくつでも○)。

- 1. 学校(先生・友だち)
- 2. 図書館
- 3. 家族(親・きょうだい)
- 4. メディア(雑誌・テレビ等)
- 5. インターネット
- 6. ゲイの友人
- 7. その他(\_\_\_\_\_)

◎15. あなたがゲイの友人を見つけようとする際、どのようなところで媒体で出会いますか？

- 1. 学校
- 2. ゲイ向けイベント(ピアフレ等)
- 3. ネット上の出会い系掲示板
- 4. SNS(ミクシィなど)
- 5. 友だちの紹介
- 6. ゲイ向け商業娯楽施設(バーなど)
- 7. コミュニティセンター
- 8. ゲイ向けサークル
- 9. その他(\_\_\_\_\_)

16. あなたは自らの性的指向(同性が好きであること)に関して、人関係や進路相談などのさまざまな悩みを相談できる人はいますか。

- 1. いない……◎18へ
- 2. いる……■17へ

■17. それはどのような人ですか(いくつでも○)。

- 1. 学校の先生
- 2. 親
- 3. きょうだい
- 4. 異性愛の友だち
- 5. ゲイの友だち
- 6. 恋人
- 7. 電話相談
- 8. カウンセラー等の相談員
- 9. 公的機関の窓口
- 10. その他(\_\_\_\_\_)

◎18. 公的機関(学校・行政など)による当事者への支援としてあった使いたいと思うものを教えてください(いくつでも○)。

- 1. 学校の先生による対応
- 2. 専門家のカウンセラー制度
- 3. 当事者による電話相談
- 4. 当事者グループの紹介など
- 5. 法律相談(人権問題など)
- 6. 当事者向け役立ち情報冊子などの配布
- 7. シェルター(保護施設)
- 8. その他(\_\_\_\_\_)

19. あなたはこれまでに、同性が好きであることで、進路選択や就職・就業について不利益を感じたことはありますか。

- 1. ない
- 2. ある

20. 性的指向に関して、生活上の困難を解決する希望や要望(学の授業で性的指向について扱ってほしい・公的機関に相談窓口を設けてほしいなど)がある場合、それらを自分で公的機関等に伝えることができますか？

- 1. 出来ない……◎21へ
- 2. 出来る……■22へ

◎21. (出来ない場合)それはどうしてですか(いくつでも○)。

- 1. 自分がゲイであることがわかってしまうのが嫌だから
- 2. プライバシーが保護されないから
- 3. 対応窓口が不明だから
- 4. どんな対応をされるかわからないから
- 5. 無視されると思うから
- 6. その他(\_\_\_\_\_)

■22. ゲイであることを打ち明けている相手はいますか(いくつでも○)。

- 1. いない
- 2. 父親
- 3. 母親
- 4. 祖父母
- 5. 同性のきょうだい
- 6. 異性のきょうだい
- 7. 異性愛のともだち
- 8. カウンセラー
- 9. 学校の先生
- 10. その他(\_\_\_\_\_)

23. 性的指向に関して自殺をしたいと考えたことがありますか。

- 1. ない
- 2. ある

ここからは、性行動など立ち入ったことをお聞きしますが、お答えいただいた内容は外部にもれることはありません。HIV や性感染症の予防のために有効に使わせていただきますので、どうか回答へのご協力をよろしくお願いします。

24. 過去6ヶ月間に、男性とセックスをしたことがありますか？(ここで言うセックスとは、フェラチオ、アナルセックス、相互マスターベーションを指します)

1. ある・・・◎25へ      2. ない・・・■27へ

◎25. 一番最近したアナルセックス(タチ・ウケどちらでも)についておたずねします。

コンドームは？→ 1. 使用した      2. 使用しなかった  
相手は？ → 1. その場限りの人      2. 特定の人

↓

その場限りの相手とはどこで出会いましたか？

1. サウナ系ハッテン場
2. マンション系ハッテン場
3. ビデオBOX系ハッテン場
4. パソコンの出会い系サイトや掲示板
5. 携帯の出会い系サイトや掲示板
6. その他のハッテン場(公園などの公共施設)
7. ミクシイ(mixi)
8. ミクシイ以外の SNS(ソーシャルネットワーキングサイト)
9. ゲイバーやレズビアンバー
10. クラブ
11. その他( )

26. 過去6ヶ月間のセックスのとき、使用したものはありますか？(いくつでも○)

1. ない
2. コンドーム
3. 水溶性ローション(潤滑剤・ゼリー)
4. ラッシュ
5. 5MEO-DIPT(ゴメオ・フォクシー)
6. その他の合法(脱法)ドラッグ

■27. 過去6ヶ月間に利用したものはありますか？(いくつでも○)

1. 利用したものはない
2. パソコンの出会い系サイトや掲示板
3. 携帯の出会い系サイトや掲示板
4. ハッテン公園、ハッテン海岸
5. ハッテントイレ
6. ハッテン浴場
7. ミクシイ(mixi)
8. ミクシイ以外の SNS(ソーシャルネットワーキングサイト)
9. ゲイバーやレズビアンバー
10. クラブ
11. ゲイショップ
12. その他( )

28. 過去6ヶ月間に屋内系ハッテン場(サウナ系、マンション系、ビデオBOX系)を利用したことがありますか？

1. ある・・・29の質問へ      2. ない・・・■30の質問へ

29. 過去6ヶ月間に、何回、屋内系ハッテン場(サウナ系、マンション系、ビデオBOX系)を利用しましたか？

( )回

■30. 自分のこれまでの行動を振り返って、あなたは HIV(エイズ)に感染する可能性がどのくらいあったと思いますか？

1. 絶対ない
2. ほとんどない
3. 五分五分
4. 十分可能性がある
5. 分からない
6. 陽性者である

31. 身の回りに HIV に感染した友達、知り合いはいますか？

1. いる      2. いると思う      3. いないと思う      4. いない

・そのほか、何かご自身の課題としておありになることや、書きたいこと、伝えたいことなどがありましたら、下記にご自由にお書き頂ければ幸いです。

ご協力ありがとうございました。

# アンケートご協力のお願い

『ABCD』は、沖縄におけるHIV・エイズの予防活動や情報発信、ネットワーク作り、イベントの運営をしている団体です。このアンケートはそうした活動の一環として、HIV や性感染症の予防行動についてなど、沖縄の「現状を知る」とも重要な手がかりになります。

アンケートの回答と検査結果について集計した結果からNANKR(なんくる)は皆さんに役立つ情報を提供していきます。一人でも多くの方の正確な情報を集めるためにご協力をお願いいたします。

なお、アンケートは厚生労働省研究班と協働で作成しております。アンケート結果は回答全てを集計し、あなた個人を特定することはありません。集計結果については行政や学会および厚生労働省エイズ対策研究事業として国に報告するなど、今後の HIV 感染予防活動に役立たせていただきます。

研究班では、男性同性愛者への HIV 感染予防及び陽性者の方への社会的支援につながる情報を集め、予防対策・社会施策に活かす研究を行っています。できるかぎり、ご協力をお願いいたします。

ABCD

厚生労働省エイズ対策研究事業

「沖縄県における男性同性愛者への HIV 感染予防介入に関する研究」

研究代表者： 加藤 慶（横浜国立大学大学院環境情報研究院）

所要時間	約 6 分
枚数	2 枚（本表紙含めず）

ご協力いただける方はご記入いただき、係員に手渡して頂くか、回収箱に入れて下さい。  
また、回答したくない項目については、ご回答いただかなくて結構です。

1. あなたの年齢を教えてください。

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. それ以上

2. あなたの出身は沖縄県ですか。

1. はい → 次の質問へ 2. いいえ (県名 )

3. あなたは沖縄県外で1年以上の居住経験がありますか

1. はい 2. いいえ

4. あなたの現在の居住地域を教えてください。県外の方は都道府県名を教えてください。

1. 那覇市 2. 南部(那覇市以外) 3. 中部 4. 北部 5. 離島 6. その他(都道府県名 )

5. あなたの居住形態をお答え下さい。

1. 一人暮らし 2. 宿舍、寮 3. 親または兄弟姉妹と同居 4. 友達と同居 5. 恋人と同居 6. その他

6. あなたの最終学歴(もしくは在学中)を教えてください。

1. 中学校 2. 高等学校 3. 専門学校・短大(高専含む) 4. 大学 5. 大学院 6. その他

7. これまでにHIV(エイズ)検査を受けたことがありますか?

1. ない 2. ある.....(通算、\_\_\_\_\_回受けたことがある)

8. 過去1年間にHIV(エイズ)検査を受けたことがありますか?

1. ない 2. ある  
↓ 検査場所はどこでしたか?(いくつでも○)  
1. 沖縄県内の病院や医院(クリニック)  
2. 中央保健所  
3. 南部保健所  
4. 中部保健所  
5. 北部保健所  
6. 宮古保健所  
7. 八重山保健所  
8. 県外の保健所・医療機関  
9. 自宅検査・郵送検査  
10. その他  
( )

9. 保健所のHIV(エイズ)検査は利用しやすいですか。

1. 利用しやすい 2. 利用しにくい 3. どちらでもない・分からない

\*2、3を選んだ方、その理由は?(複数回答可)

1. 受けた事がないのでわからない 2. 検査日が限られている 3. 検査時間が限られている 4. どんな対応をされるか不安 5. 場所が不便である 6. 結果通知までが長い 7. ゲイフレンドリーではないから 8. 陽性だったときにどのようなサポートがあるか分からないから 9. その他( )

10. HIV(エイズ)検査場所を選ぶうえで、重要だとおもうことはどれですか?(いくつでも○)

1. 同性愛者(ゲイやレズビアン)が多く受検している  
2. 友人やバー等で評判をクチコミで聞いている  
3. ゲイやレズビアン向け雑誌やネットで宣伝されている  
4. 新聞やポスター、広報にて宣伝されている  
5. インターネットで事前に調べることができる  
6. 知り合いが検査場所で働いていない  
7. 行きやすい時間帯に検査が行われている  
8. 検査の場所が利用しやすいところにある

11. これまでに医療機関で、性感染症(性病)にかかっていると診断されたことがありますか。

1. ある.....■12の質問へ  
2. ない.....13の質問へ

■12. これまでに診断されたことのある性感染症は、以下のうちのどれですか(いくつでも○)。

1. 梅毒 2. A型肝炎 3. 淋病 4. アメーバ赤痢 5. B型肝炎 6. クラミジア 7. HIV感染症 8. ケジラミ 9. 性器ヘルペス 10. その他( )

13. HIV(エイズ)検査は年に何回受検したいと思いますか。

1. 年に1回 2. 年に2回 3. 年に3回以上

ここからは、性行動など立ち入ったことをお聞きしますが、お答えいただいた内容は外部にもれることはありません。HIV や性感染症の予防のために有効に使わせていただきますので、どうか回答へのご協力をよろしくお願いします。

14. 過去6ヶ月間に、女性とセックスをしたことがありますか?

1. ある 2. ない

15. 過去6ヶ月間に、男性とセックスをしたことがありますか?(ここで言うセックスとは、フェラチオ、アナルセックス、相互マスターベーションを指します)

1. ある→( )人 2. ない...◎21へ

16. 特定の相手とのセックスについてお聞きします。過去6ヶ月間のアナルセックス(タチ)のときのコンドーム使用状況をお答え下さい。

1. 過去6ヶ月間は特定の相手とアナルセックス(タチ)はしなかった 2. コンドームを必ず使った 3. 使うことが多かった 4. 五分五分の割合で使ったアナルセックス(タチ)はしなかった 5. 使わないことが多かった 6. 使わなかった

17. 特定の相手とのセックスについてお聞きします。過去6ヶ月間のアナルセックス(ウケ)のときのコンドーム使用状況をお答え下さい。

1. 過去6ヶ月間は特定の相手とアナルセックス(ウケ)はしなかった 2. コンドームを必ず使った 3. 使うことが多かった 4. 五分五分の割合で使ったアナルセックス(ウケ)はしなかった 5. 使わないことが多かった 6. 使わなかった

18. 不特定の相手とのセックスについてお聞きします。過去6ヶ月間のアナルセックス(タチ)のときのコンドーム使用状況をお答え下さい。

1. 過去6ヶ月間は不特定の相手とアナルセックス(タチ)はしなかった 2. コンドームを必ず使った 3. 使うことが多かった 4. 五分五分の割合で使ったアナルセックス(タチ)はしなかった 5. 使わないことが多かった 6. 使わなかった

19. 不特定の相手とのセックスについてお聞きします。過去6ヶ月間のアナルセックス(ウケ)のときのコンドーム使用状況をお答え下さい。

1. 過去6ヶ月間は不特定の相手とアナルセックス(ウケ)はしなかった 2. コンドームを必ず使った 3. 使うことが多かった 4. 五分五分の割合で使ったアナルセックス(ウケ)はしなかった 5. 使わないことが多かった 6. 使わなかった

20. 一番最近したアナルセックス(タチ・ウケどちらでも)についておたずねします。

コンドームは ? → 1. 使用した 2. 使用しなかった  
 相手は ? → 1. その場限りの人 2. 特定の人



その場限りの相手とはどこで出会いましたか？

1. サウナ系ハッテン場
2. マンション系ハッテン場
3. ビデオBOX系ハッテン場
4. パソコンの出会い系サイトや掲示板
5. 携帯の出会い系サイトや掲示板
6. その他のハッテン場(公園などの公共施設)
7. ミクシイ(mixi)
8. ミクシイ以外の SNS(ソーシャルネットワーキングサイト)
9. ゲイバーやレズビアンバー
10. クラブ
11. その他( )

◎21. これから先のアナルセックス時のコンドーム使用についてどのようにお考えですか？

特定の相手と

1. 毎回使いたい
2. できるだけ毎回使いたい
3. 使いたくない
4. 考えていない

その場限りの相手と

1. 毎回使いたい
2. できるだけ毎回使いたい
3. 使いたくない
4. 考えていない

22. 過去 6 ヶ月間のセックスのとき、使用したのがありますか？(いくつでも○)

1. ない
2. コンドーム
3. 水溶性ローション(潤滑剤・ゼリー)
4. ラッシュ
5. 5MEO-DIPT(ゴメオ・フォクシー)
6. その他の合法(脱法)ドラッグ

23. 過去 6 ヶ月間に利用したのがありますか？(いくつでも○)

1. 利用したものはない
2. パソコンの出会い系サイトや掲示板
3. 携帯の出会い系サイトや掲示板
4. ハッテン公園、ハッテン海岸
5. ハッテントイレ
6. ハッテン浴場
7. ミクシイ(mixi)
8. ミクシイ以外の SNS(ソーシャルネットワーキングサイト)
9. ゲイバーやレズビアンバー
10. クラブ
11. ゲイショップ
12. その他( )

24. 過去 6 ヶ月間に屋内系ハッテン場(サウナ系、マンション系、ビデオ BOX 系)を利用したことがありますか？

1. ある …25 の質問へ
2. ない…26 の質問へ

25. 過去 6 ヶ月間に、何回、屋内系ハッテン場(サウナ系、マンション系、ビデオ BOX 系)を利用しましたか？

( ) 回

26. 自分のこれまでの行動を振り返って、あなたは HIV(エイズ)に感染する可能性がどのくらいあったと思いますか？

1. 絶対ない
2. ほとんどない
3. 五分五分
4. 十分可能性がある
5. 分からない
6. 陽性者である

27. 次の考えに対してどう思いますか？

あなたの考えに近いところに○をつけてください。

	強く 思う	やや 思う	思わ ない
1. 以前と比べて、コンドームを使うゲイの友達が多くなった。			
2. 相手によってコンドームを使うかどうか変わってしまいがちである。			
3. ドラッグを使っているときはコンドームを使わなくなりがちである。			
4. アルコールを飲んで酔っていると、コンドームを使わなくなりがちである。			
5. 最近 HIV に感染しても進行を抑える薬が出たので HIV に感染する心配を持たない友達が多い。			

28. 身の回りに HIV に感染した友達、知り合いはいますか？

1. いる
2. いると思う
3. いないと思う
4. いない

29. これまで「なんくる」という団体をきいたことがありますか。

1. ある
2. ない

30. これまでに「なんくる」の発行する沖縄のゲイコミュニティペーパーを見たことがありますか。(アンケートファイルうらを参考)

1. ある
2. ない

30. これまでに「なんくる」が製作・配布するコンドームを見たことがありますか。(アンケートファイルうらを参考)

1. ある
2. ない

31. これまで、なんくるのアンケート調査に答えた事がありますか。

1. ある
2. ない

.....  
 ご協力ありがとうございました。  
 .....

質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。

---

厚生労働科学研究費補助金 エイズ対策研究事業  
沖縄県における男性同性愛者への HIV 感染予防介入に関する研究  
平成 22 年度 総括研究報告書

発行日 平成 23 年 3 月 31 日

発行者 研究代表者 加藤 慶（横浜国立大学）

発行所 研究班事務連絡先

横浜国立大学大学院環境情報研究院 社会環境と情報部門

環境イノベーションマネジメント専攻 技術マネジメント資料室

〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-7

---

本報告書に記載された論文及び図表には著作権が発生しております。複写等の  
利用にはご注意ください。

